1. バンドル商品について

本製品には、5年間の先出しセンドバック保守が同梱されています。
同梱されているサービスチケットに記載の約款に同意頂き、必要事項を記載し、
当社にメール、FAX等で送って頂くことにより当社で登録を行います。
登録完了後、先出しセンドバック保守が受けられます。
登録完了の通知はサービスチケットに記載いただいた保守連絡窓口の方にメールで連絡いたします。
※当社での登録完了後、サービスが開始されます。

2. 本製品の仕様について

本製品の機能等の仕様につきましては、
PN36240Eの商品仕様書（仕様書番号：401-36240E-SP06）と同様です。

3. 付属品

(1) PN36240Eに付属している付属品（2項の商品仕様書参照） 1式。

(2) サービスチケット／約款 1枚

(3) パナソニックスイッチサービスチケット登録までの流れ／本サービスご利用にあたって 1枚

1. 定格・環境条件

1－1. 定格入力電圧	AC100V、 50/60Hz 、 2.0A （電源内蔵）
1－2. 消費電力	定常時最大 51W 、 最小 29W
1－3. 動作環境	動作温度範囲 0～40℃ 動作湿度範囲 20～80%RH（結露なきこと）
1－4. 保管環境	保管温度範囲 -20～70℃ 保管湿度範囲 10～90%RH（結露なきこと）
1－5. 適合規制	電磁放射 VCCI クラスA
1－6. 耐性	静電気放電（ESD） :IEC61000-4-2（10kV） 放射電磁妨害 :IEC61000-4-3 Level2 電気的ファストトランジェントバースト :IEC61000-4-4 Level3 電気的サージ :IEC61000-4-5 Level4（AC line） 耐伝導ノイズ性 :IEC61000-4-6 Level2 電源周波数イミュニティ :IEC61000-4-8 Level4 瞬停/電圧変動 :IEC61000-4-11

2. 形状

2－1. 形状及び材料・色彩	大きさ :H44×W440×D312（mm）（突起部は除く） ケース材料 :本体 SECC、 前面 PC/ABS、 銘板 PC 色彩 :本体 グリーン03、 前面 シルバー01、 銘板 ブラック01 （製造番号の左から6番目の数値が1） 本体 グリーン01、 前面 シルバー01、 銘板 ブラック01 （製造番号の左から6番目の数値が0、旧仕様）
2－2. 質量（重量）	4,200g

3. ハードウェア仕様

3－1. インターフェース	ツイストペアポート：RJ45コネクタ 24ポート（ポート1～24） 伝送方式 ：IEEE802.3 10BASE-T IEEE802.3u 100BASE-TX IEEE802.3ab 1000BASE-T 伝送速度 ：10/100Mbps 全/半二重、 1000Mbps 全二重 適合ケーブル ：ツイスト・ペア・ケーブル （EIA/TIA568カテゴリー5e相当以上） 最大伝送距離 ：100m オートネゴシエーション機能 ：通信速度、全/半二重を自動認識 設定により10Mbps、100Mbps、および全二重、半二重を固定可能 省電力モード ：リンクアップしていない時にポート毎の接続 状態を検知し、電力消費を必要量に抑える ことが可能 SFP拡張ポート：4ポート（ポート21～24） SFF-8472（DMI：Diagnostic Monitoring Interface） ※ポート21～24は、1000BASE-T対応ツイストペアポートとの排他利用 オプション：1000BASE-SX SFP Module （PN54021K） 1000BASE-LX SFP Module （PN54023K） SFP＋拡張ポート：4ポート（ポート25～28） SFF-8472（DMI：Diagnostic Monitoring Interface） オプション：1000BASE-SX SFP Module （PN54021K） 1000BASE-LX SFP Module （PN54023K） 10GBASE-SR SFP+ Module （PN59021） 10GBASE-LR SFP+ Module （PN59023） スタックポート：2ポート（ポート27～28） SFF-8472（DMI：Diagnostic Monitoring Interface） オプション：1000BASE-SX SFP Module （PN54021K） 1000BASE-LX SFP Module （PN54023K） 10GBASE-SR SFP+ Module （PN59021） 10GBASE-LR SFP+ Module （PN59023） SFP+ダイレクトアタッチケーブル 1m（オーダー品番：OPSFPP-T01） SFP+ダイレクトアタッチケーブル 5m（オーダー品番：OPSFPP-T05）
3－2. スイッチング	スイッチング方式 ：ストアアンドフォワード スイッチング容量 ：128Gbps パケット転送能力 ：ノンブロッキング 14,880,000pps/ポート（10Gbps） 1,488,000pps/ポート（1000Mbps） 148,800pps/ポート（100Mbps） 14,880pps/ポート（10Mbps） MACアドレステーブル ：最大32Kエントリー/ユニット バッファ ：2Mバイト フロー制御 ：半二重 バックプレッシャー 全二重 IEEE802.3x エージング ：10～1,000,000秒（デフォルト値は300秒） 透過可能フレーム ：EAP、BPDU（※） ジャンボフレーム対応 ：13KB ※ポート単位でEAP、BPDU透過の有効/無効設定が可能

3. ハードウェア仕様

3－3. ターミナル エミュレータ接続	コンソール・ポート：RJ45コネクタ 1ポート 通信方式 ：RS-232C（ITU-TS V.24） エミュレーションモード ：VT100 通信条件 ：9,600bps（ボーレート変更可）、8bit、 ノンパリティー、ストップビット 1bit
3－4. スタック	スタック最大数 ：4台（ファームウェアVer.1.0.1.23以降） ：3台（ファームウェアVer.1.0.1.18以前、旧仕様） スタック接続 ：ZEQUO 6500とZEQUO 6400の混在が可能 （ファームウェアVer.1.0.1.14以降） ：ZEQUO 6400同士のみ （ファームウェアVer.1.0.0.33以前、旧仕様） ※スタック接続時は、全てのファームウェアVer.を必ず同一にしてご使用ください。 スタック最大帯域 ：40Gbps スタックトポロジー ：Chain, Ring
3－5. SDスロット	SDカード用スロット ：1スロット 規格 ：SD/SDHC 容量 ：128MB～32GB ファームウェアおよび設定の保存・読込
3－6. LED表示	(1) POWER（電源）LED 緑点灯：電源ON 消灯 ：電源OFF (2) STATUS（ステータス）LED 緑点灯：システム正常稼働 橙点灯：システム起動中 橙点滅：システム障害 (3) SD CARD（SDカード）LED 緑点灯：SDカード挿入中 緑点滅：データ読込/書込中 橙点灯：SDカード異常 消灯 ：未挿入 (4) STACK（スタック）LED 「H」とSTACK IDを交互に表示：Masterスイッチ 「h」とSTACK IDを交互に表示：バックアップMasterスイッチ STACK IDを表示：Slaveスイッチ (5) ポート LED LINK/ACT. (ポート1～24) 緑点灯：1000Mbpsでリンクが確立 緑点滅：1000Mbpsでパケットを送受信中 橙点灯：10/100Mbpsでリンクが確立 橙点滅：10/100Mbpsでパケットが送受信中 消灯 ：端末未接続 LINK/ACT. (SFPポート21～24) 緑点灯：1000Mbps全二重モードでリンクが確立 緑点滅：1000Mbps全二重モードでパケットを送受信中 消灯 ：端末未接続 LINK/ACT. (SFP+ポート25～28) 緑点灯：10Gbps全二重モードでリンクが確立 緑点滅：10Gbps全二重モードでパケットを送受信中 橙点灯：1000Mbps全二重モードでリンクが確立 橙点滅：1000Mbps全二重モードでパケットを送受信中 消灯 ：端末未接続
3－7. カスケード接続	ポート1～24はAuto MDI/MDI-Xに対応（固定設定可能） 通信条件を固定に設定したポートは、MDI-Xになります。 工場出荷時は、ポート1～24はAuto MDI/MDI-Xです。

4. ソフトウェア仕様

4－1. 設定	(1)コンソール・ポートに接続された非同期端末からの管理 (2)TELNETおよびSSHにより接続した遠隔端末からの設定 (3)PPSによる設定
4－2. スイッチの管理	ZEQUO assist Plus, PPSによってスイッチの管理・動作状況の確認が可能 以下の方法によってスイッチの管理が可能 (1)コンソール・ポートに接続された非同期端末からの管理 (2)SSH/TELNETとTCP/IPネットワーク接続を使用した遠隔端末からの管理 (3)SNMPマネージャによる管理 以下の機能によってスイッチ動作状況の確認が可能 (1)ファンセンサ機能 (2)内部温度センサ機能 (3)CPU使用率・メモリの使用量表示 (4)SFPモジュール状態確認機能(DDM:Digital Diagnostic Monitoring)
4－3. 再起動	ソフトウェアから以下の3つのモードでリセット可能 (1)ウォームスタート (2)工場出荷時に戻るリセット (3)IPアドレス、ユーザアカウント、履歴ログ以外工場出荷時に戻るリセット
4－4. エージェント	管理用プロトコル :SNMP v1/v2c/v3(RFC 1157, RFC 1901, RFC 1908, RFC 2570, RFC 2575) TELNET (RFC 854) SSH v2 (RFC 4250, RFC 4251, RFC 4252, RFC 4253, RFC 4254) 管理用プロトコル(オリジナル) :PPSP IPアドレス簡単設定プロトコル データ転送用プロトコル :TFTP (RFC 783)
4－5. サポートMIB	RFC1213-MIB(MIBⅡ) (RFC 1213) BRIDGE- MIB (RFC 4188) SNMPv2-MIB (RFC 1907) RMON-MIB (RFC 1757, RFC 2819) RMON2-MIB (RFC 2021) EtherLike-MIB (RFC 1643, RFC 2358, RFC 2665) MAU-MIB (RFC 4836) P-BRIDGE- MIB (RFC 4363) IF-MIB (RFC 2863) RADIUS-AUTH-CLIENT-MIB (RFC 2618) MGMD-STD- MIB (RFC 5519) RIPv2-MIB (RFC 1724) IP-FORWARD-MIB (RFC 4292) IPMROUTE-STD-MIB (RFC 2932) PIM-MIB (RFC 2934) RADIUS-ACC-CLIENT-MIB (RFC 2620) DISMAN-PING-MIB (RFC 2925) DISMAN-TRACEROUTE-MIB (RFC 2925) OSPF-MIB (RFC 1850) VRRP-MIB (RFC 2787) ENTITY-MIB (RFC 2737) IPV6-MIB (RFC 2465)
4－6. ログ	最大保持数:9,000 Syslog転送機能(IPv4/v6)
4－7. その他	Syslog Client(Syslogサーバへのシステムログ転送) TFTP Client(ソフトウェアアップグレード、設定情報の保存・読込) TELNET Client DHCP Client SNTP LLDP LLDP-MED DNSリレー DNSリゾルバ DHCP Snooping

5. レイヤ2スイッチ機能

5－1. スパニングツリー	IEEE 802.1D スパニングツリープロトコル、ラピッドスパニングツリープロトコル IEEE 802.1s マルチプルスパニングツリープロトコル
5－2. VLAN	IEEE 802.1Q プライベートVLAN機能 ゲストVLAN機能 MACアドレスベースVLAN機能 サブネットベースVLAN機能 VLAN登録数 4,094個（デフォルトも含む） Asymmetric VLAN機能 Voice VLAN機能
5－3. リンクアグリゲーション	リンクアグリゲーション機能（STATIC/LACP） 最大48グループ作成可能 （ファームウェアVer.1.0.1.23以降） 最大32グループ作成可能 （ファームウェアVer.1.0.1.18以前、旧仕様） （1グループ最大8ポート）
5－4. ポートモニタリング	対象となるポートのトラフィックを指定したポートにコピーして送信可能 （複数の対象ポート指定可能） RSPAN
5－5. マルチキャスト	IGMP snooping（IGMPv1/v2/v3）機能（最大グループ数：4,096、Static登録数：64） MLD snooping（MLDv2）機能（最大グループ数：4,096、Static登録数：64）
5－6. QoS	IEEE 802.1p 8段階の優先制御 スケジューリング方式： Strict Priority Queuing （SPQ：絶対優先スケジューリング） Weighted Round Robin （WRR：重み付きラウンドロビンスケジューリング）
5－7. 認証機能	IEEE802.1Xポートベース認証機能 IEEE802.1Xを用いたMACベース個別認証機能 IEEE802.1Xを用いたダイナミックVLAN機能 IEEE802.1Xを用いたゲストVLAN機能 （EAP-MD5/TLS/PEAP認証方式） 登録MACアドレス強制認証機能 MAC認証 Web認証 ローカルDB認証 RADIUS認証
5－8. アクセスコントロール	以下のパラメータでアクセス制御が可能 （1）IPアドレス（Source または Destination） （2）MACアドレス（Source または Destination） （3）TCP/UDPのポート番号（Source または Destination） （4）VLAN ID （5）IEEE 802.1p Priority （6）DSCP （7）Protocol （8）ICMPタイプ （9）TCP SYN Flag
5－9. リングプロトコル	リング構成で冗長化が可能 （ファームウェアVer.1.0.1.14以降） （最大8ドメインの登録が可能）

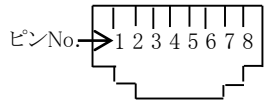
6. レイヤ3スイッチ機能

6－1. IPインターフェース	最大IPインターフェース作成可能数 :256 マルチIPアドレス数 :5/インターフェース
6－2. IPv4 ルーティング	Static RIP v1/v2 OSPF v2(最大Neighbor数:200、スタック時:32) ポリシーベースルーティング
6－3. IPv6 ルーティング	Static OSPF v3(最大Neighbor数:32) ポリシーベースルーティング
6－4. ルーティングテーブル数	Static :256(IPv4)、128(IPv6) Dynamic :12K(IPv4)、6K(IPv6)
6－5. IPフォワーディング	最大95Mpps
6－6. VRRP	最大仮想ルータ数:256
6－7. マルチキャストルーティング	IGMPv1/v2/v3 最大グループ数:4,096、Static登録数:1,024 MLD v1/v2 最大グループ数:2,048 DVMRP v3 最大Neighbor数:100 ルーティングテーブルサイズ:1,024 PIM Dense mode (IPv4) 最大Neighbor数:100 PIM Sparse mode (IPv4/v6) 最大Neighbor数:100 ルーティングテーブルサイズ:4,096(IPv4)、2,048(IPv6) PIM Sparse-Dense mode (IPv4) PIM-SSM (IPv4) 最大マルチキャスト転送数:2,048(IPv4/v6共有)
6－8. DHCPv4サーバ	IPアドレス割当数:1,024/プール 最大テーブル数:10 最大マニュアルバインディング数:16
6－9. DHCPv6サーバ	IPアドレス割当数:4,096(全プール共有) 最大テーブル数:16 最大マニュアルバインディング数:64
6－10. DHCPリレー(IPv4/v6)	DHCP Option:60, 61, 82 ローカルリレー対応

7. コネクタ ピン配置

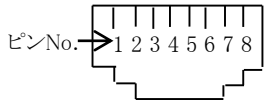
7－1. ポート1～24

状態	ピンNo.	1	2	3	6	4	5	7	8
MDI-X	信号	BI-DB+	BI-DB-	BI-DA+	BI-DA-	BI-DD+	BI-DD-	BI-DC+	BI-DC-
MDI	信号	BI-DA+	BI-DA-	BI-DB+	BI-DB-	BI-DC+	BI-DC-	BI-DD+	BI-DD-



7－2. コンソール・ポート

ピンNo.	信号	ピンNo.	信号
1	NC	5	GND
2	NC	6	RXD
3	TXD	7	NC
4	GND	8	NC



8. 設置方法・付属品

8－1. 設置方法	19インチラックへの取付
8－2. 付属品	(1) 取扱説明書 :1冊 (2) CD-ROM (PDF版 取扱説明書) :1枚 (3) ゴム足 :4個 (4) 取付金具(19インチラックマウント用) :2個 (5) ねじ(19インチラックマウント用) :4本 (6) ねじ(取付金具と本体接続用) :8本 (7) ダミーSDカード :1枚 (8) 電源コード 1.8m(※) :1本 ※ 付属の電源コードはAC100V専用コードです。

9. 別売オプション

9－1. コンソールケーブル （品番:PN72001）	RJ45－Dsub9ピンコンソールケーブル :1本
9－2. 1000BASE-SX SFP Module （品番:PN54021K）	光ファイバ・ポート :LCコネクタ(2芯) 伝送方式 :IEEE802.3z 1000BASE-SX 伝送速度 :1000Mbps 全二重 適合ケーブル :光ファイバケーブル 50/125μm マルチモードファイバ 62.5/125μm マルチモードファイバ 最大伝送距離 :50/125μmの場合550m 62.5/125μmの場合220m
9－3. 1000BASE-LX SFP Module （品番:PN54023K）	光ファイバ・ポート :LCコネクタ(2芯) 伝送方式 :IEEE802.3z 1000BASE-LX 伝送速度 :1000Mbps 全二重 適合ケーブル :光ファイバケーブル 10/125μm シングルモードファイバ 50/125μm マルチモードファイバ 62.5/125μm マルチモードファイバ 最大伝送距離 :シングルモードファイバの場合10km マルチモードファイバの場合550m
9－4. 10GBASE-SR SFP+ Module （品番:PN59021）	光ファイバ・ポート :LCコネクタ(2芯) 伝送方式 :IEEE802.3ae 10GBASE-SR 伝送速度 :10Gbps 全二重 適合ケーブル :光ファイバケーブル 50/125μm マルチモードファイバ 62.5/125μm マルチモードファイバ 最大伝送距離 :50/125μmの場合300m 62.5/125μmの場合33m
9－5. 10GBASE-LR SFP+ Module （品番:PN59023）	光ファイバ・ポート :LCコネクタ(2芯) 伝送方式 :IEEE802.3ae 10GBASE-LR 伝送速度 :10Gbps 全二重 適合ケーブル :光ファイバケーブル 10/125μm シングルモードファイバ 最大伝送距離 :10km
9－6. SFP+ダイレクト アタッチケーブル 1m （オーダー品番:OPSFPP-T01）	SFP+ダイレクトアタッチケーブル 1m
9－7. SFP+ダイレクト アタッチケーブル 5m （オーダー品番:OPSFPP-T05）	SFP+ダイレクトアタッチケーブル 5m

10. 安全確保のための使用上の禁止事項

下記の項目を満足されていない場合のトラブルに関しては、責任を負いかねます。
本商品のご使用に際しては、以下の点を遵守ください。

(1) 交流100V以外では使用しない
火災・感電・故障の原因になります。

(2) ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電・故障の原因になります。

(3) 雷が発生したときは、この装置や接続ケーブルに触れない
感電の原因になります。

(4) この装置を分解・改造しない
火災・感電・故障の原因になります。

(5) 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり たばねたり、はさみ込んだり、重いものをのせたり、加熱したりしない
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

(6) 開口部やツイストペアポートから内部に金属や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしない
火災・感電・故障の原因になります。

(7) ツイストペアポートに10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T以外の機器を接続しない
火災・感電・故障の原因になります。

(8) コンソールポートに別売のコンソールケーブルPN72001 RJ45-Dsub9ピンコンソールケーブル以外を接続しない
火災・感電・故障・誤動作の原因になります。

(9) 水のある場所の近く、湿気やほこりの多い場所に設置しない
火災・感電・故障の原因になります。

(10) 直射日光の当たる場所や温度の高い場所に設置しない
内部の温度が上がり、火災の原因になります。

(11) 振動・衝撃の多い場所や不安定な場所に設置しない
落下して、けが・故障の原因になります。

(12) この装置を火に入れない
爆発・火災の原因になります。

(13) SFP拡張ポート(ポート21～24)に、別売のSFPモジュール(PN54021/PN54021K/PN54023/PN54023K/PN54025)以外を実装しない。
SFP+拡張ポート(ポート25～28)に、別売のSFPモジュール(PN54021/PN54021K/PN54023/PN54023K/PN54025)およびSFP+モジュール(PN59021/PN59023)以外を実装しない
スタックポート(ポート27～28)に、別売のSFPモジュール(PN54021/PN54021K/PN54023/PN54023K/PN54025)およびSFP+モジュール(PN59021/PN59023)およびSFP+ダイレクトアタッチケーブル(オーダー品番:OPSFPP-T01/OPSFPP-T05)以外を実装しない
対応するSFP拡張モジュールの最新情報は、ホームページにてご確認ください。

(14) 付属の電源コード(交流100V仕様)を使う
感電・誤動作・故障の原因になります。

(15) 故障時は電源プラグを抜く
電源を供給したまま長時間放置すると火災の原因になります。

(16) 必ずアース線を接続する
感電・誤動作・故障の原因になります。

(17) 電源コードを電源ポートにゆるみなどがないよう、確実に接続する
感電や誤動作の原因になります。

10. 安全確保のための使用上の禁止事項

(18) STATUS(ステータス)LEDが橙点滅となった場合は、故障のため電源プラグを抜く
電源を供給したまま長時間放置すると火災の原因になります

(19) ツイストペアポート、SFP拡張ポート、SFP+拡張ポート、スタックポート、コンソールポート、SDカードスロット、電源コード掛け
ブロックで手などを切らないよう注意の上取り扱う

11. 使用上の注意事項

(1) 内部の点検・修理は販売店にご依頼ください。

(2) 商用電源は必ずこの装置の近くで、取り扱いやすい場所からお取りください。

(3) この装置を設置・移動する際は、電源コードを外してください。

(4) この装置を清掃する際は、電源コードを外してください。

(5) 仕様限界をこえると誤動作の原因となりますので、ご注意ください。

(6) RJ45コネクタ(ツイストペアポート、コンソールポート)の金属端子やコネクタに接続されたツイストペアケーブルのモジュラプラグの
金属端子に触れたり、帯電したものを近づけたりしないでください。
静電気により故障の原因になります。

(7) コネクタに接続されたツイストペアケーブルのモジュラプラグをカーペットなどの帯電するものの上や近辺に放置しないでください。
静電気により故障の原因となります。

(8) 落下など強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。

(9) コンソールポートにコンソールケーブルを接続する際は、事前にこの装置以外の金属製什器などを触って静電気を除去して
ください。

(10) 以下場所での保管・使用はしないでください。
(仕様の環境条件下にて保管・使用をしてください)
- 水などの液体がかかるおそれのある場所、湿気が多い場所
- ほこりの多い場所、静電気障害のおそれのある場所(カーペットの上など)
- 直射日光が当たる場所
- 結露するような場所、仕様の環境条件を満たさない高温・低温の場所
- 振動・衝撃が強い場所

(11) 周囲の温度が0～40℃の場所でお使いください。
上記条件を満足しない場合は、火災・感電・故障・誤動作の原因となることがあり、保証しかねますのでご注意ください。
また、この装置の通風口をふさがないでください。通風口をふさぐと内部に熱がこもり誤動作の原因になります。

(12) この装置を上下に重ねて置かないでください。また、左右に並べておく場合はすき間を20mm以上設けてください。

(13) ラックマウントする場合は、上下の機器との間隔を20mm以上離してお使いください。

(14) SFP拡張ポート(ポート21～24)に、別売のSFPモジュール(PN54021/PN54021K/PN54023/PN54023K/PN54025)以外を
実装した場合、動作保証はいたしませんのでご注意ください。

(15) SFP+拡張ポート(ポート25～28)に、別売のSFPモジュール(PN54021/PN54021K/PN54023/PN54023K/PN54025)および、
SFP+モジュール(PN59021/PN59023)以外を実装した場合、動作保証はいたしませんのでご注意ください。

(16) スタックポート(ポート27～28)に、別売のSFPモジュール(PN54021/PN54021K/PN54023/PN54023K/PN54025)および、
SFP+モジュール(PN59021/PN59023)、SFP+ダイレクトアタッチケーブル(OPSFPP-T01/OPSFPP-T05)
以外を実装した場合、動作保証はいたしませんのでご注意ください。
対応するSFP拡張モジュールの最新情報は、ホームページにてご確認ください。

(17) スタック接続を行う場合は、全ての装置のファームウェアバージョンを必ず同一にしてご使用ください。
ファームウェアバージョンが異なる場合、動作保証はいたしませんのでご注意ください。

(18) SDカードスロットに別売のパナソニック製SDカード以外を実装した場合、動作保証はいたしませんのでご注意ください。
また、フォーマットはこの装置で実施してください。

12. 品質保証について

本商品の品質管理には最大の注力をいたしますが、

(1) 万一、本商品の品質不良が原因となり、人命並びに財産に多大の影響が予測される場合には、本仕様書記載の特性・数値に対し余裕を持たれ、かつ二重回路等の安全対策を組み込んでいただくことを、製造物責任の観点からお勧めします。

(2) 本商品の品質保証期間はお買上げ日より1年間とし、本仕様書に記載された項目とその範囲内とさせていただきます。本商品に弊社の責による瑕疵が明らかになった場合には、誠意をもって代替品の提供、または瑕疵部分の交換、修理を本商品の納入場所で速やかに行わせていただきます。

但し、次の場合はこの保証の対象から除かせていただきます。

1) 本商品の故障や瑕疵から誘発された他の損害の場合。
2) お買い上げ後の取扱い、保管、運搬（輸送）において、本仕様書記載以外の条件が本商品に加わった場合。
3) お買い上げ時までに実用化されている技術では予見することが不可能であった現象に起因する場合。
4) 火災・地震・洪水・落雷・紛争など弊社に責のない自然あるいは人為的な災害による場合。

取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。

お客様の取扱説明書に従わない操作に起因する損害および本商品の故障・誤動作などの要因によって通信の機会を逸したために生じた損害については、その責任は負いかねますのでご了承ください。

保障期間内でも次の場合は原則として無料修理対象外にさせていただきます。

(イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
(ロ) お買上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
(ニ) 保証書の提示がない場合
(ホ) 保証書にお買上げ日、お客様名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合